

## 第6回「新渡戸国際塾」の御案内

貴下ますますご隆盛の事とお喜び申し上げます。

さて、谷口誠前岩手県立大学学長が、「新渡戸国際塾」塾長として人材育成に取り組み、今まで皆様のご協力を頂き「新渡戸国際塾」を成功裡に発展させることができ、本年6年目を迎えます。塾長はご存知のとおり元国連大使、OECD日本人初代事務次長等歴任されており、世界的視野から塾長自身も講師を務め、又、塾長の人脈を通して応援頂く講師陣も国際経験豊かなハイ・レベルの方々になっております。

この塾は、新渡戸稲造を始めとして国際的に活躍し、又日本を担うすぐれた人材を多数輩出した人材立県・岩手で人材の育成を図る事を目的として設立されました。

現在、世界は21世紀に入り大激動期を迎えております。米国一極体制から多極体制になったと言われ、世界的に不安定化が増々進んでおります。国内に於いては未曾有の東日本大震災と原発事故。さらに日本経済の停滞、そして世界経済への影響、日米関係の不透明化、TPPをはじめ日中韓の歴史認識、領土問題をめぐる諸問題を抱えております。世界的にはウクライナ危機やイラク、シリア、エジプト等中東危機、ASEAN諸国と中国間の紛争、タイの国内問題等々世界的に動揺は加速しております。またグローバル化から格差問題も一段と進み、世界経済は一層不安定化の方向に進んでいると思われまふ。即ち、現在ほど世界の仕組み、時代相、対処のあり方、そしてまた、今後のあるべき姿に対処する行動力と先見力のある人材が、これほどまでに必要とされる時代はなかったのではないかと強く感ずる昨今です。

この塾で学んだ塾生は「シンク・グローバリー アクト・ローカリー」の考え方に則り、世界的な視野と発想、そして地域の現実を捉えた一人一人でありたいと願っております。この「新渡戸国際塾」は、先達新渡戸稲造博士が世界において活躍した姿を鑑とし、現在の世界の動きの本質を考え、新しい世界像・人間像を持ち、世界、日本、そして郷土のあるべき姿を考え、その得たるものを自身の成長に、また地域へ、社会へ、アジアへ、さらに広く世界へと還元し、より良き21世紀を築く人材たる事を願う者の集まりとして参りたいと願っております。

以上の趣旨に則りこの塾を立ち上げております。

尚、塾として講師料、旅費等の必要経費、また参加者の食事代、印刷費等、参加料として一般社会人は1万円、学生は4千円をお願い致します。

本年度「新渡戸国際塾」の開講は

- ① 日 時 平成26年10月4日(土) 13時 ~ 5日(日) 16時
- ② 期 間 1泊2日を原則とする
- ③ 会 場 国立岩手山青少年交流の家

④ 尚、塾生には隔月で各講師による“最新の「メール講義」”も配信して参りたいと思  
います。

以上